

はてなのコーナー① 『なぜイースターは毎年、日にちが変わるの??』



クリスマスのように日にちが決まっているわけではないイースター。「あれ、今年は何日だったっけ?」「あれ?今日ってイースター??」…なんて声も聞こえます。そもそも、なぜ毎年イースターは日にちが変わってしまうのでしょうか。

イースターの日にちは、私たちが今使っている「太陽暦」ではなく、「太陰暦」の数え方で決定されています。かつて教会は太陰暦の数え方に従って、毎年「春分の日の直後に来る満月の次の日曜日」を、イースターの日とすることを決めました。過去100年間のイースターの日にちを見ると、一番早い年で3月23日、一番遅い年で4月25日でした。年によっては、1ヶ月以上も変わってくるのですね。

ちなみに、来年2013年のイースターは3月31日です。…ということは、今年度(2012年度)は2回もイースターを迎えることとなります。同じ年度に2回もイースターがお祝いできるなんて、日にちが毎年変わるがゆえの喜びかもしれません。

たまごの食べすぎにはくれぐれもご注意を!



吾妻教会今後の主な予定

- ★4月15日(日) 墓前の集い
…昼食を持って、教会墓地へ行きます。
- ★4月22日(日) 教会総会
…教会員の方はご出席ください。
- ★5月13日(日) 教会創立123周年記念礼拝
…説教は井殿園先生です。
- ★5月27日(日) ペンテコステ礼拝
- ★6月10日(日) 花の日子どもの日礼拝
…午後は施設訪問をします。
～どうぞ覚えてご出席ください。～



集会のご案内

- ◆日曜礼拝 日曜日 10:30~11:40
- ◆教会学校 日曜日 9:00~10:10
- ◆入門クラス 水曜日 10:30~11:30
※キリスト教や聖書についての基礎が学べます。
- ◆聖書を学ぶ会 水曜日 19:30~20:30
※聖書の理解を深める時を持ちます。
- ◇牧師面談・訪問日 木曜日
※事前に日時をご連絡ください。
- ◆土曜クラブ(中高科・青年科) 19:00~
※若者が集まり、聖書を学び、
交わりのひと時を持ちます。

＝ 編集後記 ＝

イースターを迎えました。主の復活を記念し、お休みをしておりました『会報 あがつま』も復活です。今後、教会につながる皆様の証、エピソード、教会に関する様々な情報をご紹介させていただきたいと思っております。皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

日本キリスト教団 吾妻教会 (創立1889年5月7日)

〒377-0801 群馬県吾妻郡東吾妻町原町 444-9

TEL0279-68-4730 <http://www5.ocn.ne.jp/~agatu-ch/>

牧師 望月 達朗

伝道師 望月 奈津子